

|           |  |  |
|-----------|--|--|
| 科目名       | 日本文学史 I  |  |
| 担当者       | 山崎 桂子 / YAMASAKI, Keiko  |  |
| 科目情報      | 人間文化<日本語日本文学> / 必修 / 前期 / 講義 / 2単位 / 1年次   |  |
| 科目概要      | 授業内容   | 日本の古代から中世までの文学（古典）の流れを概観する。各時代の主要な作品を1つずつ取り上げて解説し、原文の一部を書写、音読、鑑賞しながら、文学の特質やジャンルについて理解を深める。 |
|           | 到達目標   | 1) 上代・中古・中世・近世・近代という時代区分を知る。<br>2) 主要な作品の成立時期・作者・内容を理解する。<br>3) 主要な作品の原文を正しく読み、書ける。        |
| 授業計画      | (1) 時代区分とジャンルについて<br>(2) 古事記<br>(3) 万葉集<br>(4) 竹取物語<br>(5) 古今和歌集<br>(6) 蜻蛉日記<br>(7) 枕草子<br>(8) 源氏物語<br>(9) 和泉式部日記<br>(10) 大鏡<br>(11) 今昔物語集<br>(12) 新古今和歌集<br>(13) 平家物語<br>(14) ビデオ「平安貴族の生活」視聴<br>(15) 総まとめ |  |
| 自学自習      | 事前学習   | ・参考文献を前もって読み、授業で取り上げられる作品の概略を理解しておくこと。   |
|           | 事後学習   | ・授業で出た原文の音読をし、暗唱できるようになる。<br>・授業で出た作品の感想をまとめる。   |
| 使用教材・参考文献 | 【教】プリントを配布する<br>【参】小山弘志編『日本文学新史』至文堂 1990年<br>【参】岩波講座『日本文学史』岩波書店 1995年  |  |
| 成績評価方法と基準 | <基準> 主要な作品の時代区分・作者・内容を理解し、原文を正しく音読、書写出来れば合格とする。<br><方法> テスト (70%)、提出物 (20%)、受講態度 (10%)   |  |
| 備考        |  |  |